



# ふれあい



No.152

安全は 無理せず 焦らず 油断せず



(絵) 六地区 島田 進会員



謹賀新年

監事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	理事	常務	副理事長	副理事長	理事長
森田克博	松本達夫	田中忠雄	本波敏勝	佐藤花子	成田優喜子	小川市雄	名須川智恵子	佐藤誠	石澤文英	大和田一樹	加藤美恵子	田中伸幸	長橋敏和

他職員一同



自主

自立

公益社団法人

共働

共助

## 伊達市シルバー人材センター

伊達市山下町146-8 TEL23-6448・FAX25-6960

大滝地区連絡所

伊達市大滝区本郷町84-1(大滝基幹集落センター) TEL68-6771・FAX68-6761





## 新年のご挨拶

公益社団法人 伊達市シルバー人材センター 理事長 長橋 敏和

新年明けましておめでとうございます。

日頃から当センターの運営に多大なご理解とご協力を頂いております会員、役職員をはじめ、関係各位の皆様には新たな年を迎え、謹んで心からお慶び申し上げます。

去年は、ロシアのウクライナ侵攻が始まってから2月24日で1年になりましたが、未だ停戦となっておりません。

中東ではパレスチナがガザ地区からロケット攻撃とイスラエル人、外国人を人質にし、周辺国なども巻き込み戦争状態になっています。

新型コロナがインフル同等扱いの5類に移行しましたが、最近ではインフルエンザが感染拡大の傾向を示しております。

円安による物価高は収まらず国民の生活はとても厳しい状況となっております。さらに令和5年10月1日からインボイス制度が導入されましたが、今後のシルバーの運営に多大な影響を及ぼすのか懸念されるところです。

暗いニュースが多いなか大リーグの大谷翔平選手が途中休場にもかかわらず、日本人初のホームラン王に輝いたことは日本人のほか全世界の人に勇気と感動を与えました。

私たちシルバー人材センターは、今後とも会員の拡大と就業率の向上を目標に、会員の持っている知識と経験を十分活用して地域の発展に尽くす責務があると改めて認識した次第です。

最後になりましたが、会員、役職員をはじめご支援をいただいている関係各位のご健勝とご多幸をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。





## 新しい年を迎えて

伊達市長 堀 井 敬 太

新年明けましておめでとうございます。

新たな年を迎え、謹んで公益社団法人伊達市シルバー人材センターの役員並びに会員の皆様のご健勝とご清福をお慶び申し上げます。

昨年、皆様の信託を受け、伊達市長に就任させていただき、こうしてご挨拶させていただけることを大変うれしく思います。

さて、昨年を振り返りますと、新型コロナウイルスが感染症法上の5類へ引き下げられ、社会経済活動が活性化する一方、ウクライナ危機をはじめとする世界情勢の悪化や複合的な要因による物価高騰など、先行きが見通せない厳しい状況が続いております。さらに、地方においては、加速する人口減少と少子高齢化への対策が急務となっており、今後地域の活力を維持していくためには、高齢者の長年培った能力・経験を活かし、本人の希望に応じて年齢に関わりなく働き続けることができる社会の実現が不可欠となっております。

このような状況におきまして、貴センターは「生きがいを得るための就業」を目的とし、積極的な事業の受託により、会員の皆様に多くの就業機会を提供し、多種多様な活動を展開するなど、高齢者の社会参加の推進と「生きがい」の創造に大きく貢献していただいております。

また、企業はもとより市民の方々から毎年多くの依頼が寄せられているということは、市民に親しまれるセンターとなっていることの表れであり、貴センターの果たす役割はこれからより一層高まっていくものと感じております。

私も、市長に就任し間もない時期ではありますが、一人ひとりが活躍できるまちを目指して、皆様と連携しながら伊達市のまちづくりを進めてまいりますので、引き続きご支援とご協力をお願い申し上げます。

最後になりましたが、貴センターのますますのご発展をご祈念申し上げますとともに、役員並びに会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつとさせていただきます。





第1地区  
三上 定道



第2地区  
堂下 ユウ



第4地区  
小原 和夫



第5地区  
木幡 晃



第7地区  
鈴木 紀子

### 今年の干支の由来

辰は「振るう」という文字に由来しており、自然万物が振動し、草木が成長して活力が旺盛になる状態を表します。

辰は竜（龍）のことであり、十二支の中で唯一の空想上の生きものです。

東洋で権力・隆盛の象徴として親しまれていた龍は、身近な存在であったことから干支に選ばれたとされています。



第8地区  
福士 泰洋



第12地区  
今 弘光



第12地区  
田中 伸幸



第2地区  
矢元 勇治



第2地区  
菊地 茂



第4地区  
横山 茂



第4地区  
今野 勝美



第4地区  
横山 千鶴



第4地区  
北越 政則



第5地区  
新関 百合子



第5地区  
宮下 嘉忠



第5地区  
中町 孝一



第7地区  
若生 恵子



第9地区  
大友 勉



第9地区  
齋藤 章夫



第10地区  
菊池 朝子





- ❖ 医療法人社団  
いぶり腎泌尿器科クリニック
- ❖ 有珠石油㈱
- ❖ ㈲エムティ宅建
- ❖ ㈱大 矢
- ❖ 小野拓司法書士事務所
- ❖ 小山田保険事務所
- ❖ ㈲菓子処 久 保
- ❖ ㈲共立印刷
- ❖ 税理士法人 栗橋会計事務所
- ❖ ㈱恵新自動車学園  
伊達自動車学校
- ❖ ㈱小杉築炉
- ❖ 小松建設㈱
- ❖ ㈲シーイング
- ❖ 一般財団法人自然公園財団  
昭和新山支部
- ❖ 市役所通り商店街振興組合
- ❖ 須藤建設㈱
- ❖ ㈲相馬不動産管理
- ❖ ㈱ダスキン洞爺
- ❖ ㈱伊達観光物産公社
- ❖ 伊達建設事業協同組合
- ❖ ㈲だてこん
- ❖ ㈱伊達斎場
- ❖ 伊達市農業協同組合
- ❖ 伊達消費者協会
- ❖ ㈱伊達浄化センター
- ❖ 伊達商工会議所
- ❖ 伊達神社
- ❖ 伊達信用金庫
- ❖ ㈱伊達燃料
- ❖ 伊達林業機械㈲
- ❖ 胆西運輸㈱
- ❖ ㈱永井組
- ❖ ナイトインオーロラ
- ❖ ㈱畑商会
- ❖ ㈱早瀬商店
- ❖ 不二工営㈱
- ❖ ㈲フォーユー
- ❖ プライフーズ㈱  
北海道伊達事業所
- ❖ ㈱ホクイー
- ❖ 北電興業㈱苫東事業所  
伊達事務所
- ❖ ㈱北海道銀行伊達支店
- ❖ 北海道電力㈱伊達発電所
- ❖ 北海道糖業㈱道南製糖所
- ❖ 北紘建設㈱
- ❖ 堀博志総合行政事務所
- ❖ ㈱松原はなや
- ❖ ㈱丸岩伊達木工場
- ❖ 医療法人社団倭会  
ミネルバ病院
- ❖ ㈲村上印刷
- ❖ 野口観光マネジメント㈱  
きたゆざわ 森のソラニワ
- ❖ ㈱ローヤル
- ❖ ワカサリゾート㈱
- ❖ 国定史跡 大本願  
大白山 道場院 善光寺

## 令和5年度 地区長紹介

地区名	地区長名	地区名	地区長名	地区名	地区長名
第1地区(黄金)	庄内 健司	第6地区(市街)	佐々木秀雄	第11地区(長和)	山中 岩雄
第2地区(稀府)	古米 稔	第7地区(末永)	荒 達夫	第12地区(有珠)	今 弘光
第3地区(舟岡A)	市川 正義	第8地区(末永)	須貝 透	第13地区(大滝)	鈴木喜代志
第4地区(舟岡B)	栗津 勉	第9地区(山下)	中野 博		
第5地区(竹原)	北村 文雄	第10地区(西浜)	佐藤 進		

## ボランティア活動

ごみ拾いに初参加! (10月4日)

第4地区 森田克博

例年行われている東浜海岸のごみ拾いに参加しました。

昨年は大雨で中止になりましたが、今年は見事な秋晴れでした。

対岸の駒ヶ岳がくっきり見え、風もなく波も穏やかで真っ青な空と海のコントラストが鮮やかでした。

理事や地区長さんが参加者分のごみ袋、軍手、火ばさみなどを用意してくださり、私たちは長靴を履いて行くだけでOKでした。

第1地区から第6地区の会員23名が8時50分に集合、長橋理事長から「絶好のごみ拾い日和ですが、けがなどしないように」とのあいさつの後、各々ボランティア用の燃えるごみ袋、燃えないごみ袋を

もって作業を開始。

築港から気門別川河口まで長さ200m弱、海岸線まで約50mの範囲でしたが、あるわ、あるわ。ペットボトル、空き缶、ドリンクの瓶などあっという間にごみ袋が10個以上になりました。海岸に流れ着いたものや釣り客などが捨てていったものと思われる。

40分間ほどでしたが、うっすらと汗をかきながらの作業は大変心地よく適度の充実感を味わえました。集まったごみ袋は手分けしてごみステーションまで運びました。

皆さんお疲れさまでした。



東浜海岸



サイクリングロード

## 街頭啓発活動



組合マーケット前



北海道銀行前

# 会 員 の 広 場

伊達市シルバー人材センター  
 会員趣味の作品展



# 研 修 旅 行

## 初めてのバスツアー

第3地区 松原好宏

10月30日(月)、参加者22名(男性11名、女性11名)カルチャーセンター前を8時30分に出発しました。

楽しいバスツアーのはじまり……はじまり……!!!

バスの中で粟津さんが「昭和新山」の歴史や現状を話してくれてとてもよかったなあーと思っていたら「昭和新山」に到着。見学と記念写真を撮り、昔の学生時代を思い出しました。

所々、休憩を取りながら目的地の「定山溪鶴雅リゾートスパ森の譚」へ向かい、11時頃に着きました。

まず初めに食事「ランチビュッフェ」でみなさん思い思いに取っていました。中にはトレイいっぱい取って食べたり(自分)、ビールやお酒を飲んだりして楽しんでいました。私もビールを一杯だけ飲みました。

その後、「温泉」に入り、景色も最高での露天風呂に入り、みなさん満足顔でした。

時間があつたので、外に出て散策でもしたかったのですが、「雪虫」がいっぱい飛んでいたもので、室内でお土産を買ったりしてゆっくり休んでいたひとが多かった様です。

14時になり定山溪をあとにし、要所要所休憩をしながら、伊達に16時過ぎに着き解散となりました。

大満足!!

「来年も行きたいね」と言う言葉がありました。

我々をお世話下さった幹事さんに感謝するとともにご苦労様でした。



昭和新山

152号

編

集

後

記

●今年も皆様にとって笑顔の多い年でありますよう祈念致します。

また、センターの更なる発展を目指し、役員・会員が心をつにし、自らを豊かにし、社会貢献したいものです。まだコロナが終息しない状況ですが新しい生活習慣を取り入れながら、不自由な中でも、新たな事にチャレンジしていきましょう。(ナ)

●♪私が両手を広げても お空はちっとも飛べないが 飛べる小鳥は私のように 地べたを速くは走れない みんな違って みんないい♪

孫の幼稚園で聞いた歌の一節、みんな違ってみんないい!! (コ)

●『マスクはと妻「やすし」かと耳にかけ』世の中はインフルエンザとコロナの感染が相変わらず流行しています。『忘れまじ初期対応が身を守る』初心に返り、感染防止したいのと今年願うのは「欲張らず、幸このままで」ですね。(オ)

佐藤 誠・名須川智恵子・小川 市雄・成田優喜子・佐藤久美子